

平成28年度 第20回群馬県小学生陸上競技記録会連絡事項

1 受付について

- ・申し込み内容と違う場合、申し込みをしたが掲載されていない場合のみ、当日受付に申し出てください。(それ以外は受付の必要なし)
- ・受付時間は8時から8時30分までとします。

2 開会式について

- ・開会式は行いません。

3 招集について

- ・メイン競技場で行われるトラック種目は陸上競技場雨天走路北側で行います。
- ・フィールド種目については、各競技場所で行います。
- ・1～3年生の50m走は、バックスタンド前・北側で行います。
- ・補助競技場で行われる1000m走、800m走はスタート場所で行います。
- ・各種目とも招集完了時間までに招集場所へ集合してください。
(早めに集合してください。)
- ・トラック種目とフィールド種目がかねていて、競技時刻が重なっている選手は、トラック種目優先となります。トラックの招集時刻に遅れないようにしてください。

4 競技場所について

- ・競技場所については、会場図をご覧ください。

5 応援について

- ・応援はスタンドからお願いします。
- ・補助競技場については、指定の場所をお願いします。

6 表彰について

- ・すべて陸上競技場正面スタンド下で行います。8位までに入賞した人はお残りください。(放送が入りましたら早くご集合ください。)

7 駐車場について

- ・路上駐車は、通行車両や近所の方に迷惑がかかりますので、絶対におやめください。
周辺の駐車場をご利用ください。当日は朝から混み合うことが予想されますのでご注意ください。
- ・陸上競技場南側バスロータリーには絶対に駐車しないでください。
(一般車は進入禁止です。)

8 その他

- ・競技方法については、競技注意事項を参照してください。
なお、今年度、走幅跳の試技は2回とします。
- ・各競技時間は、競技日程(プログラム等参照)をご覧ください。
- ・熱中症対策のため各自飲み物をご用意ください。
- ・体調の悪い場合は、無理な参加は避けてください。
- ・台風などの荒天により記録会が中止となる場合は、群馬陸上競技協会普及委員会のホームページ(www.k5.dion.ne.jp/~mrk-j/grk-j/)に掲載します。
- ・競技開始後、急遽の荒天等で警報が発令された時は、競技を中断、中止とすることもあります。
- ・会場内の施設、用具は大切に取扱ってください。

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本記録会は、2016年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本記録会要項及び申し合わせ事項よって行う。

2 競技場使用について

- (1) 競技において、裸足は一切禁止する。
- (2) 更衣室は本競技場の1階にある。

3 競技者の招集について

- (1)
 - ・メイン競技場で行われるトラック種目については、陸上競技場雨天走路北側で行います。
 - ・フィールド種目については、各競技場所で行います。
 - ・1～3年生の50m走は、バックスタンド前・北側で行います。
 - ・サブ競技場で行われる1000m走、800m走はスタート場所で行います。
- (2) 招集完了時刻は、トラック競技開始時刻15分前、フィールド競技開始時刻20分前とする。
- (3) 競技者は招集時刻までに招集所に集合し、点呼を受け、係員の誘導に従って入場する。
※ トラック競技とフィールド競技を兼ねて出場する者は、トラック競技を優先させること。
- (4) 競技への出場をやむを得ず棄権する時、招集時刻までに本人、もしくは関係者が、その旨を競技者係に連絡する。
※ トラック競技は競技者係が、フィールド競技は各種目の係員が招集する。

4 競技運営について

- (1) レーンで行う競技種目は、1レーンから使用し、棄権者があった場合、そのレーンはあける。
- (2) 時計は、写真判定(1/100秒)とする。ただし、50mは、手動計時とする。(1/10秒)
- (3) トラック競技はタイムレースとする。
- (4) 100m走については、4年生はスタンディングスタートでもよい。
5, 6年生については、クラウチングスタートとする。
- (5) 50mと800m以上の長距離種目は、スタンディングスタート、オープンレーンとする。
- (6) フライング（不正出発）は3回で失格とする。
- (7) リレーにおいて、ダッシュライン使用は認める。
- (8) リレー競技においては、できるだけそのチーム同一のユニフォーム（体育着）を着用する。
- (9) リレー競技のマーカーは、チームで粘着テープを用意する。また、使用したテープはそのチームで処理する。
- (10) 走高跳は同一の高さ3回以内の試技とし、正面とび（はさみとび）を有効試技とする。（脚から着地しない場合は無効試技とする）
バーの上げ方は次の通りとする。
(練習 100) 100 105 110 115 118 120 122 124 以下2cmずつ上げる
- (11) 走幅跳の試技は2回とし、有効試技のみ計測する。2回ともファウルの場合は、2回目を参考記録として計測する。
立幅跳の試技は2回とし、有効試技のみ実測する。なお、立幅跳で片足踏切や予備跳躍が入った場合は無効試技とする。
- (12) ソフトボール投の試技は連続3投方式とし、有効試技の最高記録のみ計測する。3回ともファウルの場合は、3投目を参考記録として計測する。
- (13) 抗議は競技規則第147条③にのっとり、審判長に口頭で申告する。

5 ナンバーカードについて

800m、1000mは、腰ナンバーカードを使用する。（招集時に配布し、ゴール後回収する。）

6 用器具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。

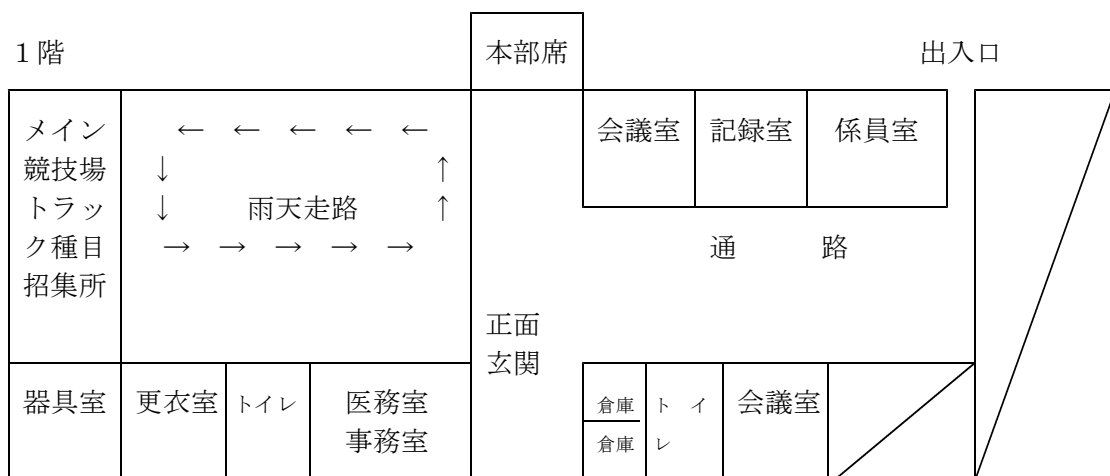
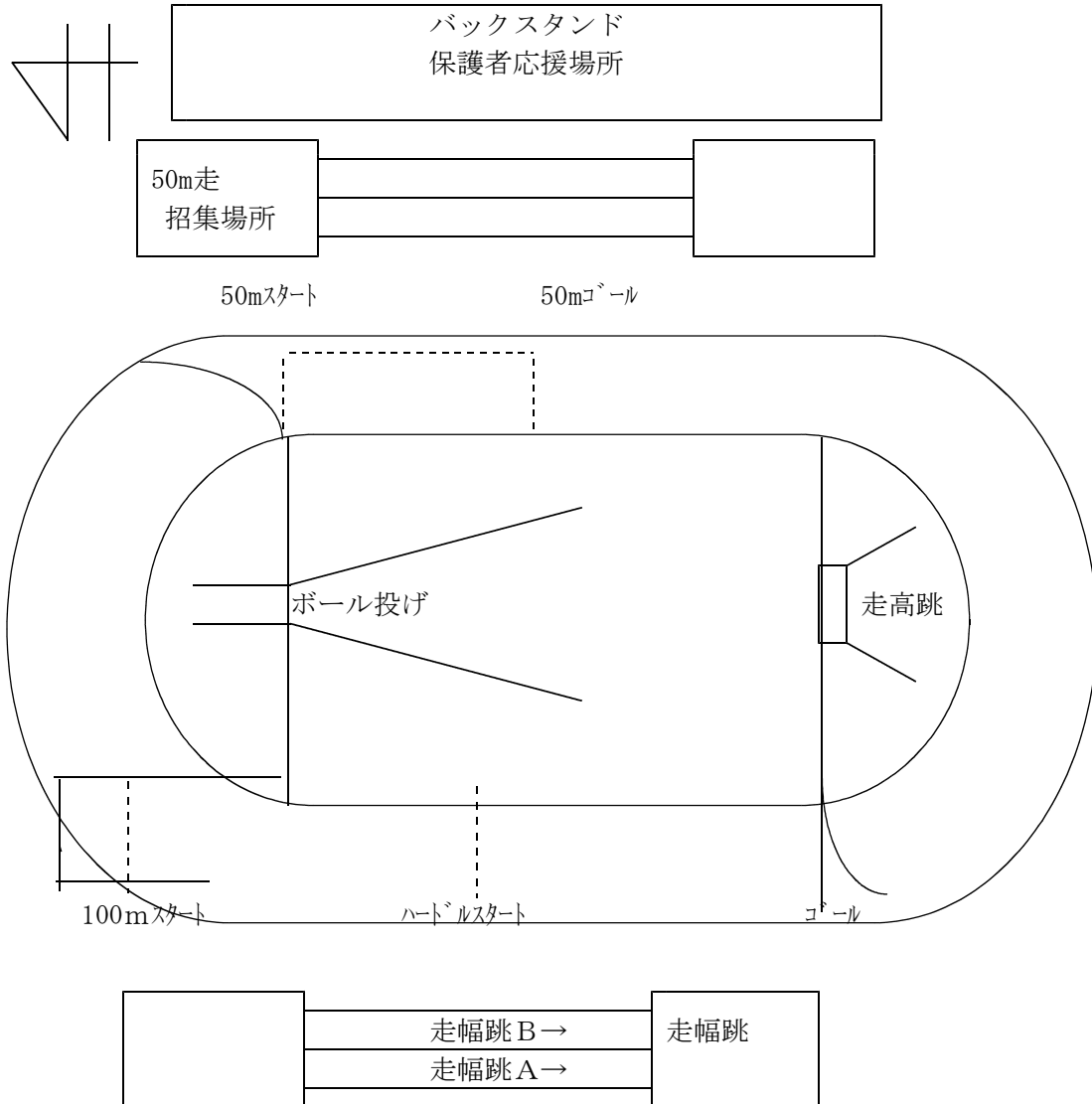
7 表彰について

各種目の表彰は1～8位まで賞状を授与する。

8 その他

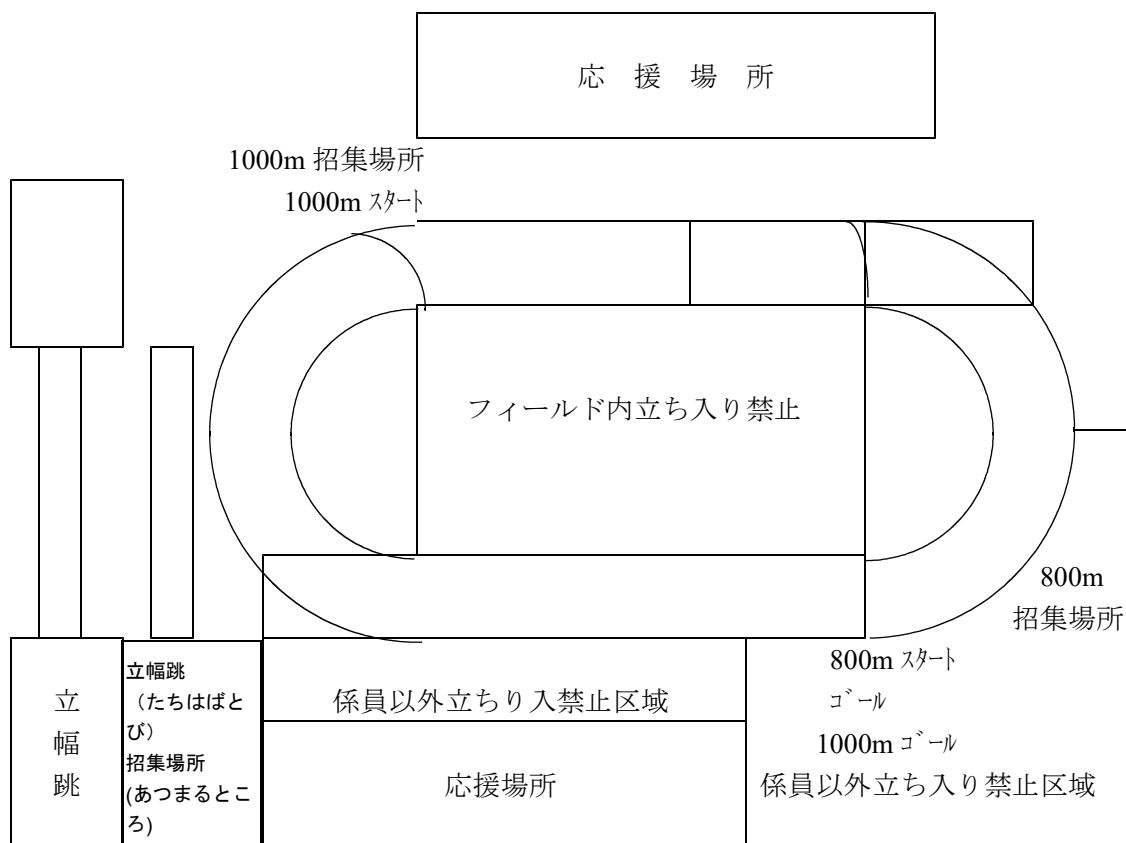
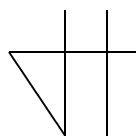
- (1) 記録の結果は、正面玄関付近に掲示する。
- (2) 8位入賞者以外には、レース終了後、正面スタンド下受付にて記録証を配布する。
- (3) 横断幕やのぼりの設置はメイン競技場の正面スタンド最上段、南北スタンド最上段のみ許可する。
- (4) 応援については、メイン競技場はスタンド、サブ競技場は指定された場所とする。
- (5) けがについては、応急処置をし、傷害保険補償の範囲内で対応する。（熱中症は適用外）
- (6) 会場の整理整頓に努めるとともに、更衣室、ロッカー等に貴重品を置かない。ゴミは、必ず持ち帰ること。
- (6) 会場内の施設、用具は大切に扱うこと。故意に壊した場合は、弁償してもらうこともあります。

< 陸上競技場・会場図 >



* 走幅跳、走高跳、ソフトボール投げの招集場所は、各競技場所で行います。

< 補助競技場・会場図 >



※ 競技の進行上、保護者等は応援指定場所で応援すること。

路上駐車はさけ、駐車場へお止めください。路上駐車は近隣住民・通行車両のご迷惑となります。また、警察の取り締まりの対象となりますのでご注意ください。記録会終了後は、直ちに車を移動させてください。